

日時：平成 28 年 8 月 25（木）18：00～20：00

場所：足立区こども支援センターげんき

参加数：居宅介護支援事業所 56 事業所 77 名

### 1.挨拶 鶴沢部会長

- 主任資格更新の資質向上要件にある年間 4 回以上の研修参加について、当部会の定例会も年間 2 回まではカウントの対象となる予定。証明書発行を希望される方は、今回から定例会当日の受付時に名前を記入していただく。証明書発行については後日詳細を伝える。
- 居宅部会のアンケート集計結果公表をホームページで実施する。
- 基幹地域包括支援センター 結城課長  
総合事業について

Q.要支援 1 及び事業対象者が、区独自基準(A7)の通所型サービスを週 2 回利用する事は可能か？

A.従来の予防給付と同様で、原則として週 1 回となる。やむを得ない場合で必要性が高いケースについては例外として、包括を始め関係者で検討する事が可能。

Q.要支援 1,2 の人全員が 10 月から総合事業に切り替わるか。

A.いいえ。認定更新（区分変更含む）をした人から順次切り替わる。

### 2.テーマ 平成 28 年度 地域ケア会議「大会議」報告会～「地域課題」を考える～

### 3.内容 7 月 21 日開催地域ケア会議「大会議」報告会と「グループ討議」

#### (1)各ブロック中会議のリレー報告

- 北部ブロック：生活困窮高齢者の生活再建について ～金融機関とのネットワークづくり～
- 千住ブロック：高齢者が家裁に遭ったら・・・火災後の生活再建
- 西部ブロック：精神疾患の可能性のある高齢者及び家族を地域でどのように支えるか
- 東部ブロック：一人暮らし高齢者の緊急事態への対応について考える
- 中部ブロック：居場所作りと住民参画

#### (2)グループ討議「ケアマネジャーの立場で感じる地域課題」について

### (3)全体共有 各ブロックごとに発表

- 北部ブロック：身寄りの無い独居者への支援で関係者の役割分担ができていないケースやケアマネジャーの相談窓口がよくわからなかったことがある。
- 千住ブロック：ケアマネジャー一人で抱えてしまって対応しているケースがあるため行政・包括と一緒に対応するシステム作りが必要。
- 西部ブロック：精神疾患があり利用者本人・家族とも気づいていないため受診にどう繋がたらよいかわからないケースあり。包括に相談するタイミングがわからない。
- 東部ブロック：認知症・アルコール・お金・ケアプラン上の理由・精神・理解不足・虐待などについて討議した。
- 中部ブロック：統合失調症・心疾患の問題。40代の人はどうやってレクを楽しむか。緊急時の対応。認知症やリウマチがあり緊急通報システムが使えないケースがある。

## 4.事務連絡

平成 28 年度 9 月期 居宅介護支援部会予定

日時：平成 28 年 9 月 26 日（月） 18 時～20 時

会場：こども支援センターげんき 5 階 研修室 3 階

テーマ：適切なケアマネジメントにより、包括と協同で総合事業に取り組む。

～10 月 1 日より新しい総合事業がスタートします！！～

講師：足立区地域包括ケアシステム推進担当課 小木曾係長

基幹地域包括支援センター地域福祉課 結城課長